

法政大学学術機関リポジトリ

HOSEI UNIVERSITY REPOSITORY

PDF issue: 2025-07-03

日本文学誌要 70巻 : 目次

(出版者 / Publisher)

法政大学国文学会

(雑誌名 / Journal or Publication Title)

日本文学誌要 / 日本文学誌要

(巻 / Volume)

70

(発行年 / Year)

2004-07

日本文学誌要

第70号

目次

〈論 文〉

「須磨」巻、流謫の表現……………

李徴はなぜ虎になったか——中島敦『山月記』を読む……………

上代のへーゴト(シ)……………

『大斎院前の御集』における「すけ」——九二〜九五番歌をめぐる……………

源氏物語における「そら」の恐懼について……………

表現の可能性——埴谷雄高の「準詩」をめぐる……………

『落花』論——「荒ぶる神」と福三の「コンプレックス」について……………

中原中也の『ゴッホ』論……………

川端康成、その政治的まなざし——「たんぽぽ」を読む……………

〈卒 論〉

『万の文反古』論——人の心がまこと……………

漱石のへ訓育……………

『死霊』一章〜四章論……………

工藤直子論——父と子をめぐって……………

〈資料紹介〉

日本文学科の古典籍(一)……………

〈法政今昔〉

消えた校舎・「小田切セミ」のことなど……………

〈書 評〉

坂本勝著『古事記の読み方』……………

浅沼璞著『西鶴という方法——略奪・切り裂き・増殖・滑稽』……………

偶感——勝又浩著『引用する精神』を読んで……………

黒古一夫著『作家はどのようにして生まれ、大きくなった——大江健三郎伝説』……………

『灰谷健次郎——その「文学」と「優しさ」の陥穽』……………

阿部浪子著『本と人の風景』……………

梅地和子歌集『鬱の壺』……………

〈追 悼〉

文学研究の一つのあり方——松田修さんの逝去に因んで……………

松田修先生追悼——故中込重明さんのかわりに、俳人として伺ったことを……………

『松田修著作集 全八巻』……………

天野紀代子……………(一一)

榎浪 俊博……………(一二)

村島 祥子……………(二五)

園 明美……………(三三)

山崎 和子……………(四三)

田辺 友祐……………(五五)

李 忠奎……………(六五)

山根 知子……………(七六)

東雲 かやの……………(八八)

増田 信……………(九八)

武井 啓充……………(一〇九)

松平 耕一……………(一一九)

佐藤 裕子……………(一二八)

小秋元 段……………(一三九)

溝口 章……………(一四二)

塩沢 一平……………(一四五)

中嶋 隆……………(一四七)

渡辺 喜之……………(一五〇)

依田 由紀子……………(一五二)

梅澤 亜由美……………(一五四)

田中 単之……………(一五六)

立石 伯……………(一五八)

今泉 康弘……………(一六〇)

原 道生……………(一六三)